

軍車(空軍制動機)の取付なく且前部救助機の取付あるものに限る)業務表に對しては一日に在り
十分の手續を交結することゝ爲すし

八補給手外勤者二部勤務制實施の件

可及的速かに實施すべし

九撤水電車運轉促進の件

當局に於ても然度計進める處なるも吸込場所等設備の關係上實施し難き事情に在り引續の
研究を重ねるも既に本市道路高に於て軌道上の撤水を行ひ其の費用を負擔し居るを以て撤水回改
の場加多に因り折衝を遂ぐべし

信號部

一信號手配置場所に西具入置場を設置する件

本件は當局に於ても其の必要を認め信號手配置場所附近の電柱に之を取付く手配中なり

二夏期中勤務制改正の件

夏期の期間(自七月二十日迄九月十日)は本邦の氣温國民の作業等に適應して一般に定められたるも
のにして該期間経過後は常に業務激増するを以て業務負として信號手の勤務に取せしむるこ
とを輸送上支障を来すのみならず短期間に於ける増員は不可能な多きを以て本署は認容し難し
三冬期降雪日の應接勤務制實施の件

嚴寒時を於ける此等の勤務は其の苦甚たきを認むるも今既に全部に自下應接を繰返すことは公
の都合上實施し難し

四信號燈改定の件

既に新樣式のものを使用すべく決定せるを以て之が實現の日遠からざるべし

五通し勤務の早退改正の件

通し勤務者の早退に對し其の時間の二倍に相當する金額を減する
は多少酷に失する婦ありを以て之が減額の種類につき多少考慮
すべし

非乘務部

一 二重貸銀制度撤廢の件

工場車庫軌道電力の作業に従事するもの、借員貸金制度並
歩増利貸は世間一般に採用せる處にして之に依り作業能率を増進
せしめ各自の技術も亦働とに比例して増収を得せしむるものな
れば貸銀制度としては最合理的方法を以て認めざるを得ずし後て
之を廢止するの意思を有し唯問題は(1)固定給低劣なりや否(2)借員
制設若くは歩増利貸の爲る月の増収に著しき変動を生じ延て
生活を窮乏するの事情に在らざる(3)固定給を基礎として他の給與
即ち退職給與金等も自ら慮するの可否に着眼す人之(1)に於ては各
種技工毎の平均一圓八十乃至二月二十分程度にして同月外の各種力
ものに比し低廉なりと云ふを得ず(2)に於ては現給の尙財政上新
規事業繰延の爲各自の積員又は歩増給に變動を認むるは非常